

## PROGRAM NOTE

1982-83

近藤譲：繰り返し歌

混声合唱のための

### Repetitive Songs for mixed chorus

《繰り返し歌》は、1980年代の初め、雑誌『教育音楽（中学・高校版）』からの依頼で同誌に連載に連載するために作曲された一連の混声合唱曲である。連載雑誌の性格から明らかかなように、歌詞をもたずにソルミゼーション（ドレミ唱法）で歌われるこれらの曲は、合唱（そして同時に合唱ソルフェージュ）の練習教材を意図して書かれた。そして、タイトルが示しているように、すべての曲が、ミニマル音楽的な書法による単純な反復原理に基づいている。

《繰り返し歌》が、教育現場で歌われたことがあるのかどうか、私は知らない。しかし、少なくとも、演奏会でまとまった形で演奏されるのは、今回が初めてだろう。作曲から30年以上の時を経て、初めて聴く初めて聴く音楽かどのように響くのか、私自身興味が尽きません。

近藤譲

初演：2018年12月22日 成蹊大学混声合唱団第54回定期演奏会（トッパンホール）

初演者：西川竜太（指揮） 成蹊大学混声合唱団

委嘱：雑誌「教育音楽（中学・高校版）」（音楽の友社）

出版：未出版

演奏時間：35分